

令和4年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区　名	淀川区
学校名	木川小学校
学校長名	小倉 猛昭

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和4年4月19日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数
- ・理科

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・木川小学校では、第6学年 50名

令和4年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

国語・算数とともに昨年度に続き本年度も全国・大阪府平均を上回る結果となった。また、理科についても全国・大阪府平均を上回った。

無回答率については、全国・大阪府平均よりも低いものが多く、粘り強く慎重に問題に取り組んでいる姿勢がうかがえる。

普段から落ち着いて学習に取り組む姿勢を心掛け、物事をしっかりと考えて自分の言葉で説明する活動を多く取り入れている。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

[国語]

「書くこと」に関する事項が全国平均に0.5ポイント及ばなかったものの、その他の事項においては、全国・大阪府平均を上回った。また、問題形式別では、短答式が11.1、記述式が4.7ポイント全国平均より高く、設問に対してしっかりと答え記述することができていると考えられる。

[算数]

「B図形」「C変化と関係」において、全国・大阪府平均を上回った。また、問題形式を見るとどの形式も全国・大阪府平均と同等、もしくは大きく上回る結果となった。特に記述式において、全国平均を4ポイントも上回り、国語と同様に、自分の言葉でしっかりと説明しようとしている姿勢がうかがえる。

[理科]

「A区分」においては、どちらの領域も高い正答率となった。「B区分」については全国平均にわずかに及ばなかったが、大阪府平均を1.3ポイント以上上回った。無回答率をみてもほとんどの問題で低い結果となった。普段から実物に触れたり実験を行ったりと実体験を多く取り入れた授業を行ったり、ICT機器を活用したりして理科を身近なものとしてとらえられるような工夫を取り入れている結果と考えられる。

質問紙調査より

「早寝・早起き・朝ごはん」を生活目標に掲げ、「運営に関する計画」でも強化項目として取り上げている。早起きに関しては、「毎日同じくらいの時刻に起きているか」という質問に対して「している・どちらかといえばしている」と答えた児童は、全国・大阪市平均をわずかに下回っているが、早寝・朝ごはんに関しては、全国・大阪市平均を上回った。今後も家庭と連携しながら継続して取り組んでいく必要がある。

今後の取組(アクションプラン)

学習面では、引き続き落ち着いた学習環境づくりを継続していくとともに、国語科・算数科を中心に基盤基本を大切にした学習指導を強化する。生活面では、今後も家庭との連携に努め、基本的な生活習慣の確立をめざす。

- ・ICT機器を活用した授業を工夫する。
- ・研究授業や実技研修会等で指導力を高め、教員の資質向上に努める。
- ・「いいところみつけ」週間を強化し、自尊感情を醸成する取り組みを粘り強く進める。

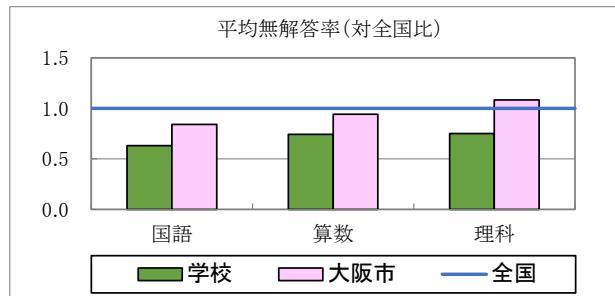
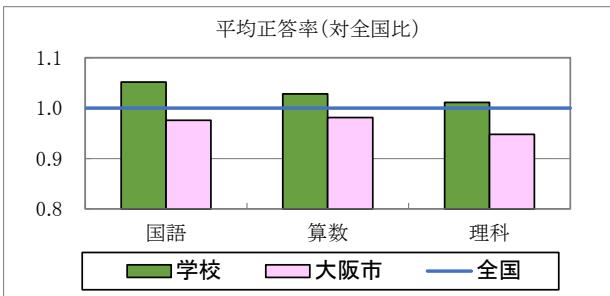
【 全体の概要 】

平均正答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	69.0	65.0	64.0
大阪市	64.0	62.0	60.0
全国	65.6	63.2	63.3

平均無解答率 (%)

	国語	算数	理科
学校	3.6	2.6	2.7
大阪市	4.8	3.3	3.9
全国	5.7	3.5	3.6

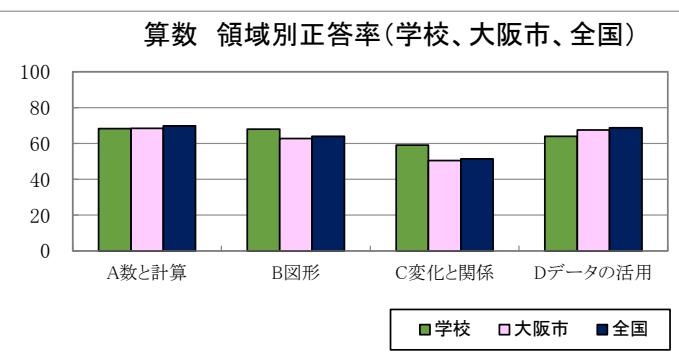
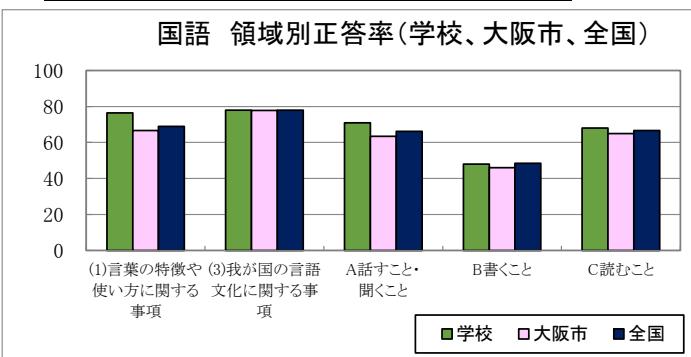


【 国 語 】

学習指導要領の内容	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	5	76.4	66.7	69.0
(2)情報の扱い方に関する事項	0			
(3)我が国の言語文化に関する事項	1	78.0	77.8	77.9
A 話すこと・聞くこと	2	71.0	63.4	66.2
B 書くこと	2	48.0	46.0	48.5
C 読むこと	4	68.0	65.0	66.6

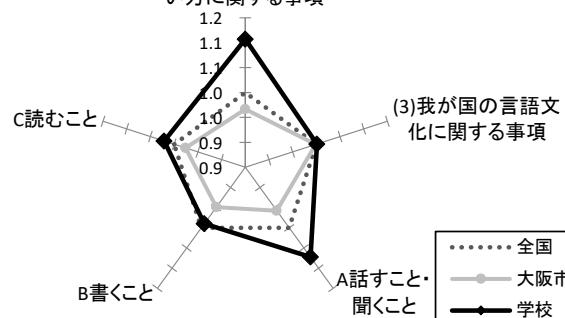
【 算 数 】

学習指導要領の領域	対象設問数(問)	平均正答率(%)		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	6	68.3	68.4	69.8
B 図形	4	68.0	62.8	64.0
C 測定	0			
C 変化と関係	4	59.0	50.5	51.3
D データの活用	3	64.0	67.5	68.7



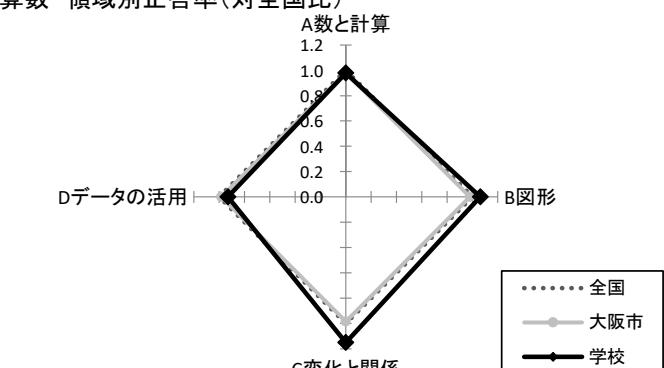
国語 領域別正答率(対全国比)

(1)言葉の特徴や使い方に関する事項
(3)我が国の言語文化に関する事項



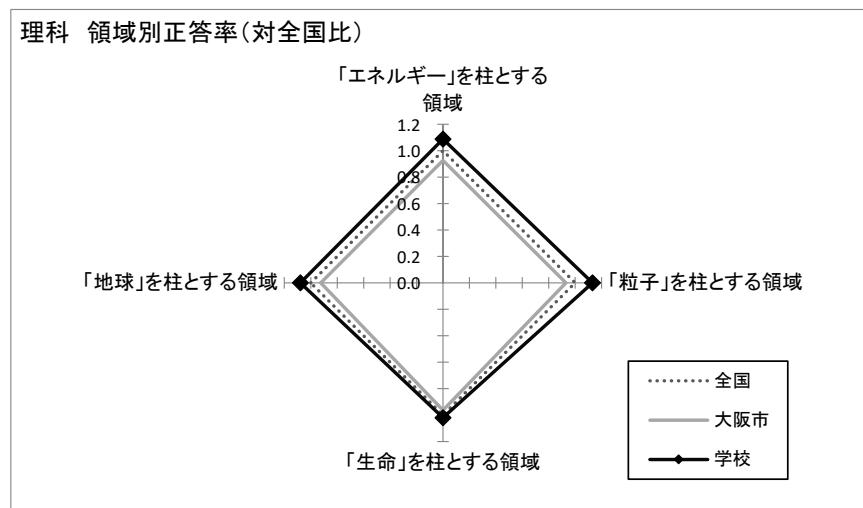
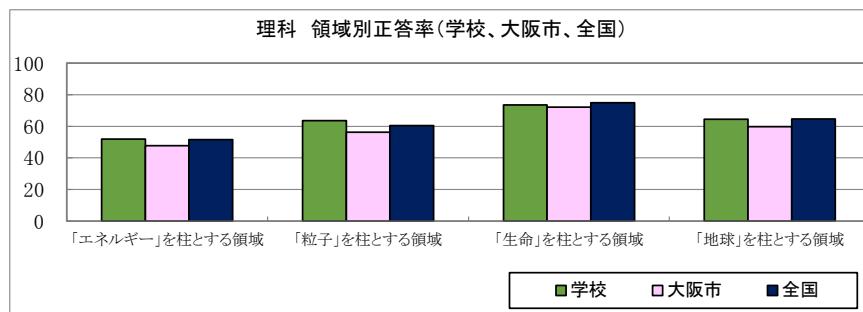
算数 領域別正答率(対全国比)

A数と計算
B図形
C変化と関係
Dデータの活用



【 理科 】

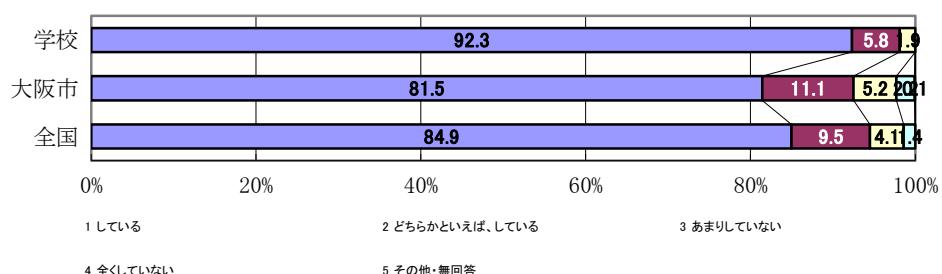
学習指導要領 の区分・領域	対象 設問数 (問)	平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
A 区 分	「エネルギー」を 柱とする領域	4	52.0	47.8	51.6
	「粒子」を 柱とする領域	5	63.6	56.2	60.4
B 区 分	「生命」を 柱とする領域	5	73.6	72.2	75.0
	「地球」を 柱とする領域	5	64.4	59.7	64.6



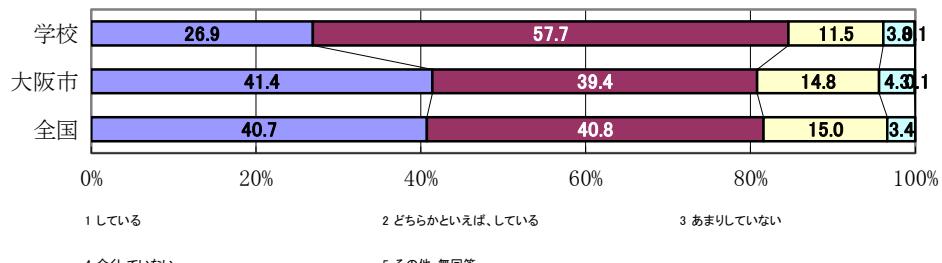
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8

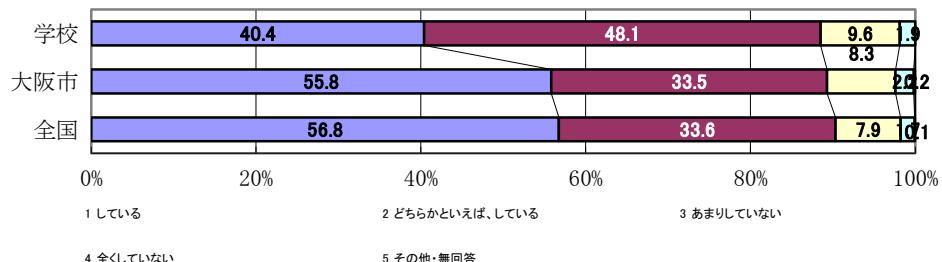
質問番号
質問事項
1
朝食を毎日食べていますか



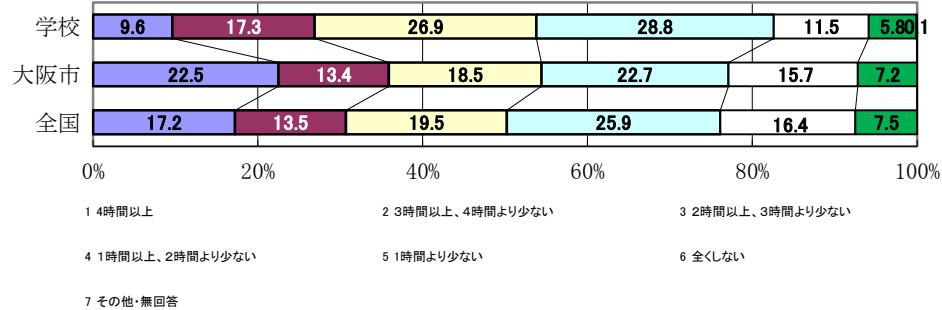
2
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか



3
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



5
普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか



7
自分には、よいところがあると思いますか

